

阿蘇山



世界最大級のカルデラの中央にそびえる阿蘇五岳。内牧温泉や大観峰からの眺めは「阿蘇の涅槃像」と称され多くの来訪者に親しまれています。



中岳

五岳の中央「中岳」は活火山で、現在も第1火口から激しく噴煙を上げています。中岳火口の大きさは直径600m、深さ130m、周囲4kmで7つの火口を有しています。

砂千里ヶ浜

火山灰で覆われた砂浜が広がる荒涼とした風景は度重なる噴火活動をものがたります。火口見学エリア(Bゾーン)から遊歩道が続き壮大さを体感できます。



霊山の歴史

阿蘇山の噴火口は古くから神として崇められ聖なる場所とされてきました。噴火の鎮静は国家祈祷とされ、阿蘇神社は火口を健甞龍命として祀り、仏教も結びつき僧侶や山伏による祈祷も行われ火口周辺は山岳信仰の一大拠点として数百年にわたり栄えました。その証として現在も阿蘇山上神社と阿蘇山本堂西巖殿寺奥之院(写真)は存在し火山鎮静への祈りは今なお続いています。



阿蘇中岳火口見学時間

※年中無休ですが火山活動等により立入規制がかかる場合があります。

3/20 ▶ 10/31 8:30～18:00 (17:30ゲート閉門)

11/1 ▶ 11/30 8:30～17:30 (17:00ゲート閉門)

12/1 ▶ 3/19 9:00～17:00 (16:30ゲート閉門)

阿蘇山公園道路

普通車 800円 マイクロバス 2,500円
軽自動車 600円 中型バス 3,000円
二輪車 200円 自転車 無料



▲阿蘇山公園道路入口ゲート



◀ 阿蘇火山火口規制情報

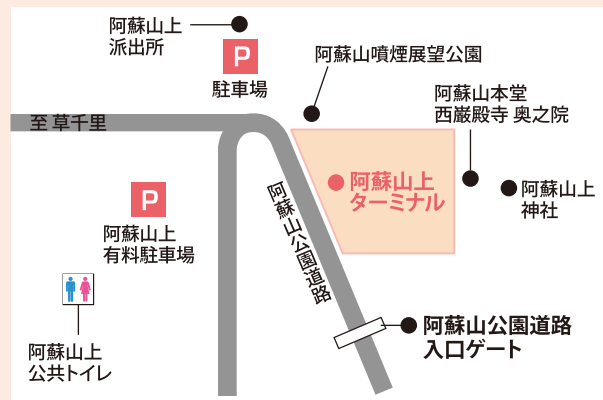
阿蘇山火口見学バス乗り場(阿蘇山火口シャトル)

阿蘇山上ターミナル

問合せ

TEL 0967-34-0411

時刻表・運賃表



観光情報

TEL 0967-34-1600

阿蘇山観光協会Webサイト
<https://www.asocity-kanko.jp/>



発行:阿蘇カルデラツーリズム推進協議会(事務局阿蘇市経済部観光課)

阿蘇山のエネルギーを感じるジオサイト

阿蘇中岳火口見学



他にない絶景!
生きてる火口を
間近で体感!



阿蘇中岳火口見学

火山活動は地球上において圧倒的なエネルギー。生きている火口を間近で見るとは他では味わえない体験です。阿蘇中岳は活動中の第1火口を含み7つの火口を有し、火口見学(Bゾーン)ではこの全部を見ることができます(気象による)。火口底から激しく噴煙を上げる様子やダイナミックな火口壁の絶景をお楽しみください。

新見学エリアEゾーンが完成!

火山ガス規制でBゾーンが見学できない時に開くゾーンです。詳細は裏面をご覧ください。



unesco

Global Geopark

阿蘇ユネスコ世界ジオパーク



新見学エリア「Eゾーン」見学

Eゾーンは、火山ガス規制でBゾーンでの見学ができない時に開く見学エリアです。第1火口の北西に位置する見学エリアで、第1火口のほぼ全形を見ることができます(状況による)。また噴気音も体感できます。ただし、より火口に近い位置であることから安全確保のため、専用バスでの移動となります。

※専用バス運行

一般の見学エリア(Bゾーン)が火山ガス規制で見学不可で且つEゾーンの火山ガスの状況等が基準以下の場合、運行します(有料)。ルートは阿蘇山上ターミナル発、Eゾーン着の往復です。



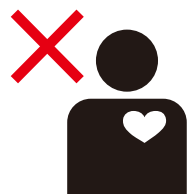
Eゾーンバス乗車には次の条件があります!

- 1 火山ガスが常時発生しているため、呼吸器疾患や心臓病疾患、体調不良の方は乗車できません。
- 2 活動中の火口を見学するため、万一来ず、必ず、セーフティ動画を視聴し内容を確認する必要があります。
- 3 見学中に火山ガス規制が掛かった場合は見学が中止になります。そうした場合も運賃の支払いが必要です。ただし出発後バスから降りずに終わった場合は運賃はいただきません。
- 4 安全確保のため往路・復路とも団体行動となり途中での離団は出来ません。団体行動中は必ず係員の指示に従い、ルールを遵守してください。

火山ガス発生中! 以下に該当する方は火口見学ができません。危険!SO₂やH₂Sなど有毒なガスが発生しています。



呼吸器(肺)疾患の方



心臓病疾患の方



ペースメーカーを装着されている方



ぜん息の方



体調不良の方